

二〇二二年度

富山大学人文学部私費外国人留学生選抜

小論文

注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、問題冊子の表紙を開かないこと。
- 二 試験問題は三枚、解答用紙は一枚、下書き用紙は一枚である。
試験開始の合図があつてから確認すること。
なお、試験問題および解答用紙に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、
汚れなどがあつた場合には、手を挙げて監督者に知らせること。
- 三 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。
氏名を書いてはいけない。
- 四 解答は日本語で書くこと。
- 五 解答は指定された解答用紙に記入すること。
指定された解答用紙以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としない。
- 六 配布された試験問題および下書き用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

次の文章を読んで、後の問題に答えてください。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

(小松由佳「緩やかな共生のかたち——適度な距離を見出すこと」)

『世界思想』通巻第四八号、世界思想社、二〇二一年より)

〔注1〕 シリア難民　二〇一一年に中東のシリアで始まった内戦により国外に脱出した人々。

〔注2〕 アイデンティティ　他者と区別される人間の個性。集団、民族などについても用いる。

〔注3〕 勘当　親子の関係を切ること。

〔注4〕 テロリスト　破壊的な暴力による脅迫を行う人または組織。

〔注5〕 敬虔　敬う気持ちが深いこと。

〔注6〕 禁忌　慣習的に、宗教的に、禁止されていること。

〔注7〕 醜態　見苦しく、恥ずかしい態度。

問一　筆者は「あるべき共生の姿」とはどのようなものだと思いますか。二〇〇字以内で筆者の考えを説明しなさい。

問二　筆者が考える共生のあり方をふまえて、あなたにとって理想的な共生のあり方を、具体例をあげながら、六〇〇字以内で述べなさい。

下書き用紙（この用紙は提出できません）

600 500 400 300 200 100

200 100